

2015/2/25 (Wed.) 第92号

# 日本医師連盟ニュース

日本医師連盟ニュース  
 発行所  
 日本医師連盟  
 東京都文京区本駒込2-28-16  
 〒113-8621  
 TEL: 03-3947-7815  
 FAX: 03-3947-2662  
 E-mail: info01@nichiren.jp

<http://www.nichiiren.jp/>

定価 1年400円 (但し日医連負担金を含む)

## 参議院比例代表(全国区) 推薦候補者決定について

日本医師連盟 委員長 横倉 義武



会員の先生方には、日頃より医師連盟活動へのご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、自見はなこ氏を来年(平成二十八年)七月に予定されている参議院比例代表選挙における日本医師連盟推薦候補者とするごことを、昨年十一月の日医連執行委員会におきまして全会一致でご決定いただきました。推薦決定後は、自見はなこさんのさまざまな活動に対し、全国の先生方にご協力をいただいておりますごことを、心から感謝を申し上げます。

参議院は任期六年であります。が、三年ごとに半分を改選する仕組みとなっており、次期参議院選挙における推薦候補者の決定については、選挙の半年前に候補者を決定し、時間的制約のなかで十分な活動展開が行えなかつた前回選挙の反省点も踏まえ、今回は適切な時期に候補者の決定を行いたいと考えておりました。

候補者決定までの経緯を要約する下記のとおりです。



自見はなこ氏

満たすことができたのは、自見はなこさんだけではありません。自見はなこさんは、高校時代はアメリカに留学され筑波大学を卒業後、東海大学医学部に学士入学。卒業後は小児科の勤務医として診療に携わりつつ、国会議員秘書としての経験もつまわれておりました。また、国会議員政策担当秘書の資格も取得されています。本年一月からは日本医師連盟参与として、日医の医療政策についても理解を深めているごことです。

自見さんは「国民皆保険の堅持と発展」を最重要課題として、日本の医療・介護のため、この国のために、透明な私心のない、そして強固な架け橋になりたいという想いを胸に、身を捧げる強い気持ちで政治活動に臨んでおられます。

「日本の医療・介護制度をよりよいものにした」という想いはすべての会員の共通した願いであると思えます。これを実現させるために、全国が一丸となって、自見はなこさんの後援会活動・医政活動へのご支援をお願い申し上げます。

先生方のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

公募を行う以前の段階では、候補者となり得る可能性のある方は複数名いらっしゃいました。が、公募選考要件に「二以上の都道府県医師連盟の推薦を要する」等の要件がありこの要件を満たすことができなかったのは、自見はなこさんだけではありません。自見はなこさんが車の両輪のように国政で活動することができれば、日本医師会の目指す医療政策を今以上に、さらに多くの国会議員の先生方にご理解いただけるものと確信しているごことです。

### <候補者決定までの経緯>

#### 1) 平成26年8月19日 日医連常任執行委員会

○参議院比例代表選挙への日医連推薦候補者擁立を決議。

#### 2) 9月9日 日医連執行委員会

○常任執行委員会の決議を受けて執行委員会においても推薦候補者の擁立を決議。候補者の選考については、都道府県医師連盟を通じて公募することを決定。(11月14日締め切り)

#### 3) 11月14日

公募結果：11都県の医師連盟から推薦のあった自見はなこ氏1名のみが申請。

#### 4) 11月18日 日医連常任執行委員会

○自見はなこ氏を日医連推薦候補者とするごことを常任執行委員会として了承し、執行委員会へ諮るごことを決議。

#### 5) 11月25日 日医連常任執行委員会・執行委員会

○自見はなこ氏を参議院比例代表選挙推薦候補者とするごことを全会一致で決議。  
 ○自民党へ公認申請を行うごことも決議。

#### 6) 12月19日

○自見はなこ氏が日医連役員とともに、自民党本部で谷垣禎一幹事長、茂木敏充選挙対策委員長と面会し、候補者決定の報告を行うごとともに、自民党への公認申請を申し出る。